

# 交通安全のポイント

令和2年12月10日  
福島県警察本部

## 1 人身交通事故発生状況（12月9日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
3,063件 (-577件)	53人 (-2人)	30人 (-2人)	3,621人 (-735人)

## 2 年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動が始まりました。

### (1) 期間

令和2年12月10日（木）から令和3年1月7日（木）までの29日間

### (2) 運動のスローガン

ハイビーム こまめに活用 事故防止

### (3) 運動の重点

- ① 道路横断中の交通事故防止
- ② 高齢者の交通事故防止
- ③ 夕暮れ時や夜間の交通事故防止（特に、夜光反射材用品等の活用の推進）
- ④ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ⑤ 飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止



### (4) 交通安全のアドバイス

#### ★ ドライバーの方へ

- 夕暮れ時は早めにライトを点灯するとともに、先行車や対向車がない場合には上向きライトで走行するようにしましょう。
- 漫然運転やぼんやり運転等一瞬の気の緩みが重大事故を招くため、ハンドルを握ったら前をよく見て運転に集中し、緊張感を持って運転しましょう。特に、同乗者がいるときは、同乗者の命も預かっていることを忘れないでください。
- 車に乗るときは被害軽減のため、全席で必ずシートベルトを着用しましょう。
- 体調が悪い時は運転を控えるようにし、少しでも体調の変化を感じたら、車を停止し、休息をとりましょう。



#### ★ 歩行者の方へ

- 可能な限り買い物などの用事は昼間に済ませ、夕暮れ・夜間に外出する際は、明るい色の服装や夜光反射材を着用し、懐中電灯等を活用しましょう。  
また、以前よりも日の入り時間が早く、また日の出時間も遅くなっていますので、周囲が明るい時間に散歩へ行くようにしましょう。
- 近くに横断歩道があるときは、必ず横断歩道を渡りましょう。
- 道路を横断するときは、一旦止まって左右の安全確認を行い、車が接近している場合は車が停止するのを待つか、通り過ぎるまで待ちましょう。道路横断中も、歩きながら左右の安全確認を行いましょう。

